

PC アプリ向け ブラザー製ラベルプリンターの設定手順

株式会社インフュージョン

本資料は、在庫スイートクラウド PC アプリからブラザー製ラベルプリンターでラベル発行できるまでの設定手順を紹介します。
なお、最新の対応機種と対応ラベルについては、オンラインサポート：サポート FAQ の該当ページよりご覧ください。
(<https://zaikosapp.tayori.com/q/zsc-support-faq/detail/512686>)

1. 事前準備

プリンター付属のマニュアル等をご覧いただき、P-touch Editor よりブラザー製ラベルプリンターでラベル発行できるようにします。

2. ラベルプリンターの印刷設定

在庫スイートクラウドでラベルを発行する前に、ラベルプリンターの印刷設定を行います。
(本資料は QL-700 で記述していますが、機種が異なる場合は読み替えてください)

ラベルプリンターの設定画面を以下の手順で開きます。

・Windows10 の場合

スタートメニュー > 設定 > デバイス > プリンターとスキャナー
「Brother QL-700」をクリックして [管理] > [印刷設定] をクリック

・Windows11 の場合

スタートメニュー > 設定 > Bluetoothとデバイス > プリンターとスキャナー
「Brother QL-700」をクリックして [印刷設定] をクリック

<現品票ラベルの印刷（注意付き現品票ラベル除く）>

印刷設定画面で以下の項目の内容を変更し、[OK]をクリックして設定を反映します。

- ・ 用紙サイズ・・・印刷するラベルのサイズを設定します。

標準の現品票ラベルのサイズは、62mm×29mm または 52mm×29mmに対応しています。

- ・ 用紙方向・・・「縦方向」
- ・ 印刷品質・・・「品質優先 300×300dpi」
- ・ 指定枚数ごとにカット、最後をカット・・・運用に応じてカットの方法を適宜設定してください。



<注意付き現品票ラベルの印刷>

QL-800/QL-820NWB/QL-820NWBc であれば、注意付き現品票ラベルを赤印刷できます。
印刷設定画面の「基本設定」で以下の項目の内容を変更し、[OK]をクリックして設定を反映します。

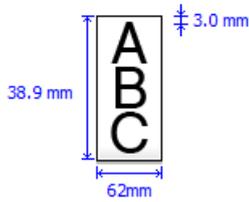
●基本設定タブ

- ・ 用紙サイズ・・・印刷するラベルのサイズを設定します。
標準の注意付き現品票ラベルのサイズは、62mm に対応しています。
- ・ 用紙タイプ・・・赤印刷する場合は「黒赤」に設定してください。
- ・ 長さ……………38.9mm
- ・ 前余白……………3.0mm
- ・ 用紙方向……「縦方向」
- ・ 指定枚数ごとにカット、最後をカット……運用に応じてカットの方法を適宜設定してください。
- ・ 末尾の空白部分を削除して印刷……ON

●拡張設定タブ

- ・ 赤範囲……………赤色を好みの濃度に調整してください。





用紙サイズ: 62mm

部数: 1

印刷品質:

速度優先

300 x 300 dpi

オプション:



末尾の空白部分を削除: オン

ハーフトーン: 誤差拡散

明るさ: 0

コントラスト: 0

分散印刷を適用する: オフ

サポート(S)...

基本設定 | 拡張設定 | その他の設定

グラフィックス:

ハーフトーン

ログ/テキスト向け(O)

単純2値

テキスト/グラフィックス向け(T)

ディザー

画像を含む一般ラベル向け(G)

誤差拡散



明るさ(F):

-20 0 +20

0

コントラスト(C):

0

赤範囲(R):

-20 0 +20

0

長尺テープフォーマット(N):

設定...

分散印刷を適用する(P):

設定(E)...

標準に戻す(D)

OK

キャンセル

適用(A)

3. 動作確認

在庫スイートクラウドの現品票発行画面からラベルの発行を行い、正しく印刷されることを確認します。

① 在庫スイートクラウドを起動

在庫スイートクラウドを起動してログインして下さい。

② 「現品票発行」画面を開く(メニュー [作業] → [入荷] → [現品票発行])

帳票種別を選択し、発行内容を入力して下さい。

入力内容に問題がなければ、[印刷]ボタンをクリックして下さい。

現品票発行

現品票データ

帳票種別: バーコード

Keyコード	品目名1	品目名2	枚数
009331011A	シリンダーブロック	FJ4-1	1
009332011A	シリンダーライナー	FJ4-1	1
*			

行挿入(A) 行削除(B) インポート(I) エクスポート(E) 印刷(P) 閉じる(C)

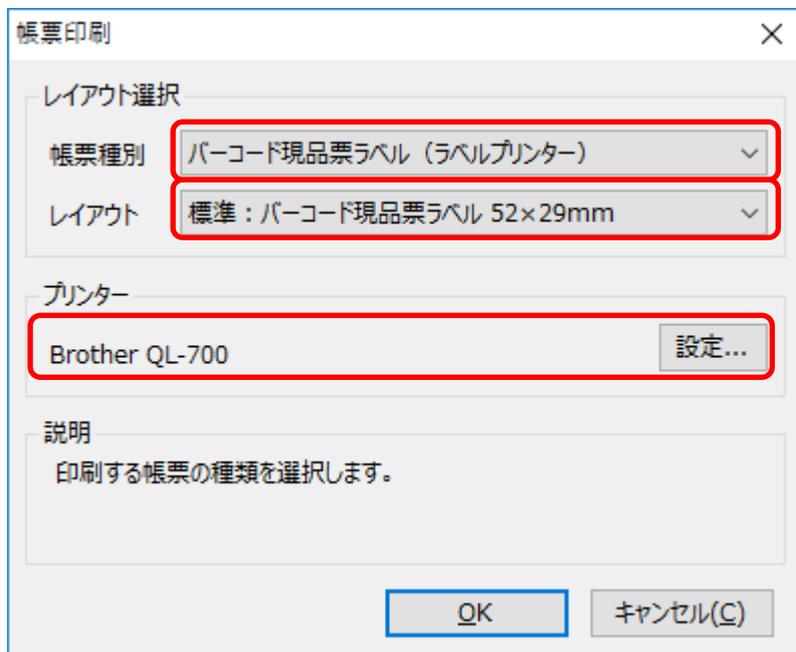
※「現品票発行」画面は、システム設定が以下の内容の時に利用できます。

(なお、システム設定はシステム管理者権限ユーザーのみ実施できます)

・[ツール]→[システム運用]→「メニュー表示」で「現品票発行」= ON

③ 帳票レイアウトとプリンターの選択

帳票印刷画面が表示されるので、発行したいブラザー製ラベルプリンター対応の帳票種別とレイアウトを選択します。
 なお、「2. ラベルプリンターの印刷設定」で設定したラベルサイズと同じサイズのレイアウトを選択する必要があります。
 その後、プリンターを「Brother QL-700」に設定し、[OK]ボタンをクリックして下さい。



<ブラザー製ラベルプリンター対応帳票レイアウト一覧>

現品票発行画面	帳票印刷画面	
帳票種別	帳票種別	レイアウト
バーコード現品票	バーコード現品票ラベル (ラベルプリンター)	バーコード現品票ラベル 52×29mm
		バーコード現品票ラベル 62×29mm
		注意付きバーコード現品票ラベル 62mm (※1)
QRコード現品票	QRコード現品票ラベル (ラベルプリンター)	QRコード現品票ラベル 52×29mm
		QRコード現品票ラベル 62×29mm
		注意付きQRコード現品票ラベル 62mm (※1)
シリアル現品票(※2)	シリアルバーコード現品票ラベル (ラベルプリンター)	シリアルバーコード現品票ラベル 52×29mm
		シリアルバーコード現品票ラベル 62×29mm
	シリアル QRコード現品票ラベル (ラベルプリンター)	シリアル QRコード現品票ラベル 52×29mm
		シリアル QRコード現品票ラベル 62×29mm

※1 注意付きラベルはシステム設定が以下の内容の時に利用できます。

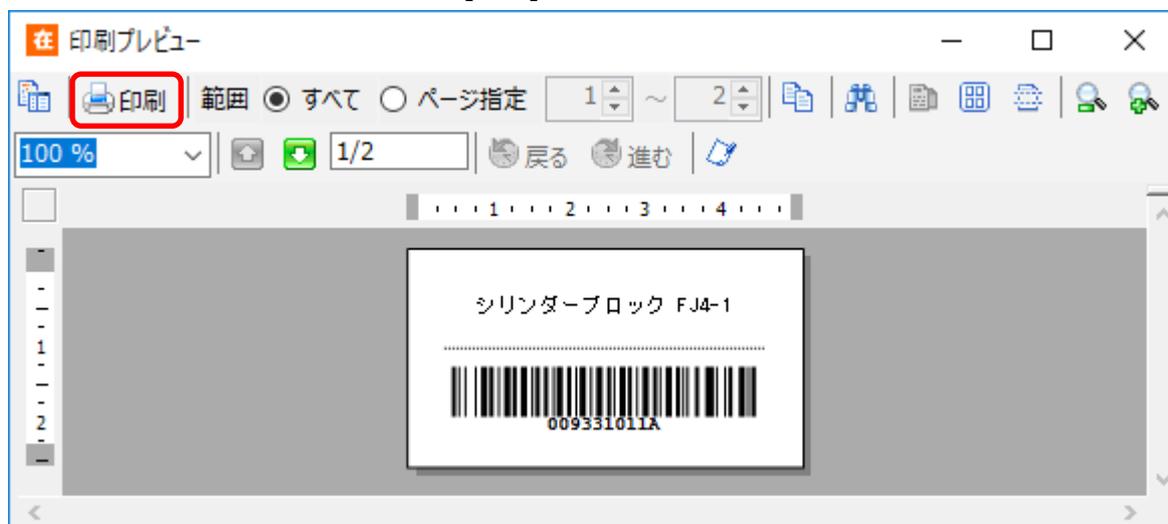
- ・[ツール]→[システム運用]→「システム運用」で「品目台帳-予備項目」= ON かつ
- ・[ツール]→[システム運用]→「帳票」で「注意付き現品票を利用する」= ON

※2 シリアル現品票はシステム設定が以下の内容の時に利用できます。

- ・[ツール]→[システム運用]→「帳票」で「シリアル現品票を利用する」= ON

④ 印刷実行

印刷プレビュー画面が表示されますので、[印刷]をクリックしてラベルが印刷されることを確認して下さい。



注意！

印刷プレビューで赤い線が表示される場合は、「2. ラベルプリンターの印刷設定」で設定したラベルサイズと、現品票発行画面で選択したレイアウトのラベルサイズが合っていない可能性があります。内容をご確認ください。

以上